

— 匝瑳市消防委員会 会議結果概要 —

- 開催日時 令和2年10月29日（木）
午前10時00分～午前10時40分
- 場 所 匝瑳市役所議会棟2階 第3委員会室
- 出席委員 第1号委員 平山 政利委員、椿 日出男委員
第2号委員 秋山 忠史委員、宮崎 良喜委員
第3号委員 畔蒜 晴夫委員、及川 重幸委員、
太田 康晴委員、子安 馨委員、
鈴木 淳一委員、石田 進康委員（名簿順）
- 欠席委員 林 明敏委員、及川 正義委員
- 市出席者 太田安規市長
（事務局／総務課）大木寛幸課長、眞名田行儀主査、伊藤利謹主査補

1 開 会

2 市長あいさつ

太田安規匝瑳市長あいさつ

3 委員紹介

委員改選後、初の委員会開催となるため、各委員から自己紹介。
自己紹介後、事務局の紹介を行う。

4 仮議長選出

事務局からの推薦により、太田委員を仮議長に選出。

5 議 事

(1) 委員長の選出について

匝瑳市消防委員会条例第5条第1項の規定により、委員の中から互選を行い、太田委員が委員長に選出された。

(2) 消防団の現状について（報告）

(ア) 組織について

事務局から資料に基づき説明。

[質問・意見等／特になし]

(イ) 報酬、費用弁償について

事務局から資料に基づき説明。

[質問／委員A]

災害出動は、1回につき1,000円以内の支給となっているが、大変な激務となっているため、増額をしてはどうか。

[回答／事務局]

近隣市町と比べ、匝瑳市の費用弁償が特別低いという訳ではないが、そのような御意見があったことから、検討をさせていただく。

(ウ) 消防車両、施設等について

事務局から資料に基づき説明。

[質問／委員B]

水槽付き車両で600リットル程度のものがあるが、容量が小さすぎないか。

[回答／事務局]

昔は、ロングボディで、1,000リットルの水槽を装備していたが、最近の車両は小型化してきている。現在は、技術の進歩により、小型化された車両でも900リットル程度の水槽を装備できるようになったが、当該車両は、当時、大容量の水槽を装備することが技術的に困難であったことから600リットルの水槽となった。

[質問／委員C]

消防団員準中型自動車運転免許等取得費補助金の利用者は何名か。

[回答／事務局]

令和元年度で3名。全員5トン限定準中型免許の限定解除を行った。

今年度については、まだ利用者はいないが、周知を図り利用者の募集を行っているところ。

(3) 消防団事業の実施状況及び実施計画について（報告）

事務局から資料に基づき説明。

[質問／委員A]

来年度、操法大会等は開催するのか。

[回答／事務局]

来年度の行事については、日程を調整し、開催予定であるが、状況により中止もあり得る。

(4) その他

[意見／委員長]

消防団員の被雇用者が増加し、大規模災害への対応が消防団だけでは難しくなってきている。各地域にある自主防災組織との連携を密にし、災害の対応に当たってほしい。

[回答／事務局]

消防団では、避難所開設時、分団長等が自主防災組織と協力して、避難所運営の補助等を行うこととしており、それは、消防団の災害対応マニュアルにも記載されている。

今回の意見を踏まえ、自主防災組織にも消防団との連携を促し、より一層の協力関係を築いていきたい。

6 閉 会